



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 新日本理化学株式会社
 コード番号 4406 URL <http://www.nj-chem.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

(氏名) 藤本 万太郎
 (氏名) 石野 淳

TEL 06-6202-6598

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,265	△6.0	8	△97.4	53	△87.1	△14	—
24年3月期第1四半期	7,728	7.3	316	226.7	416	180.4	373	669.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △9百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 372百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△0.40	—
24年3月期第1四半期	10.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	32,953	12,404	35.6	314.64
24年3月期	33,196	12,609	36.0	320.10

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,733百万円 24年3月期 11,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	6.1	390	△1.0	490	0.7	260	△35.4	6.97
通期	33,000	12.0	1,050	147.8	1,250	119.2	740	△12.4	19.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	38,008,906 株	24年3月期	38,008,906 株
25年3月期1Q	718,503 株	24年3月期	718,223 株
25年3月期1Q	37,290,498 株	24年3月期1Q	37,292,642 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題に端を発する外需の減速や円高の進行に伴い輸出環境が厳しさを増すなど、予断を許さない状況が続きました。

化学業界におきましても、円高を背景とした輸入品の流入や原料価格の高騰が採算を圧迫しましたほか、電機関連・住宅関連など主要分野の需要低迷により荷動きが鈍化傾向を示しました。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、海外への積極的な事業展開の拡大に加えて、既存事業の強化を目的にグループ会社を統合し、生産性の向上および経営の効率化を図りました。また、高付加価値製品の拡販はもとより、原料価格高騰に応じた販売価格の見直しを実施する一方、全社を挙げて、諸経費全般にわたり削減に努めてまいりました。

しかしながら、長引く国内需要の低迷は深刻の度合いを増しており、利益確保を図るには厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は72億6千5百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。収益面におきましても、営業利益8百万円（前年同四半期比97.4%減）、経常利益5千3百万円（前年同四半期比87.1%減）となり、投資有価証券評価損の影響などにより、四半期純損失は1千4百万円（前年同四半期は3億7千3百万円の四半期純利益）を計上する結果となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

油脂製品セグメント

脂肪酸・グリセリン等の油脂製品部門では、ステアリン酸が主要需要先の金属石鹼・安定剤向けにおいて輸入品との競合が激化した一方、原料面では国内油脂相場が高値圏で推移いたしましたことから、価格対応が厳しく販売数量、売上高ともに減少いたしました。

アルコール製品部門では、繊維油剤向けアルコールが円高により依然として不振が続きましたほか、界面活性剤でも主要需要先のトイレタリー業界向けの販売が振るわず、売上高では大きく減少する結果となりました。

以上の結果、油脂製品セグメントの当第1四半期連結累計期間の売上高は24億6千6百万円（前年同四半期比22.7%減）、セグメント損失は5千2百万円（前年同四半期は2億2百万円のセグメント利益）となりました。

石化製品セグメント

化成品部門におきましては、可塑剤が震災の影響を受けた前年同四半期と比べると、販売面では回復しておりますものの、輸入品の攻勢などによる不振が続き、苦戦を強いられましたが、価格面において原料ナフサの高騰に伴い積極的に販売価格の改定を実施いたしましたことから売上高は増加いたしました。

機能製品部門は、主力の酸無水物が長引く電機関連業界の需要低迷に加えて、エコカー補助金終了などを見越した自動車減産により低調な販売に推移いたしましたほか、海外向け販売では欧州および中国向けの輸出の減少や為替の影響を受け、総じて販売数量、売上高ともに減少いたしました。

樹脂添加剤は、主要販売先におけるコンビナートトラブルの発生や定期修理の影響により販売数量、売上高ともに減少いたしました。

以上の結果、石化製品セグメントの当第1四半期連結累計期間の売上高は41億7千1百万円（前年同四半期比6.7%増）、セグメント利益は5千3百万円（前年同四半期比47.9%減）となりました。

その他セグメント

その他セグメントにおきましては、防錆剤、水溶性切削油等が堅調に推移いたしましたものの、業務用洗剤が震災特需の反動などで減少いたしました。また、商社部門では一部需要先による生産拠点の海外シフトの影響を受けて販売数量、売上高ともに減少いたしました。

以上の結果、その他セグメントの当第1四半期連結累計期間の売上高は6億2千7百万円（前年同四半期比0.2%減）、セグメント利益は5百万円（前年同四半期比49.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前年度末比 Δ 0.7%、金額で2億4千3百万円減少の329億5千3百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少などにより前年度末比 Δ 1.8%、金額で3億3千1百万円減少の180億1百万円となりました。固定資産につきましては、前年度末比 $+0.6\%$ 、金額で8千8百万円増加の149億5千2百万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加などにより前年度末比 $+3.8\%$ 、金額で4億5千5百万円増加の123億8千9百万円となりました。固定負債につきましては、長期借入金の減少などにより前年度末比 Δ 5.7%、金額で4億9千3百万円減少の81億5千8百万円となりました。

純資産につきましては、株主配当を行ったことなどにより前年度末比 Δ 1.6%、金額で2億4百万円減少の124億4百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は35.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,499	2,299
受取手形及び売掛金	11,237	11,167
商品及び製品	1,782	2,058
仕掛品	1,647	1,342
原材料及び貯蔵品	1,051	1,017
その他	115	117
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	18,332	18,001
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,464	3,464
その他(純額)	5,369	5,602
有形固定資産合計	8,833	9,067
無形固定資産		
	158	136
投資その他の資産		
投資有価証券	5,485	5,404
その他	389	347
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	5,872	5,748
固定資産合計	14,863	14,952
資産合計	33,196	32,953

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,561	6,578
短期借入金	1,862	1,980
1年内返済予定の長期借入金	1,664	1,558
1年内償還予定の社債	37	37
未払法人税等	76	29
賞与引当金	247	116
その他	1,484	2,089
流動負債合計	11,934	12,389
固定負債		
社債	352	347
長期借入金	4,758	4,445
退職給付引当金	1,981	1,942
役員退職慰労引当金	46	45
負ののれん	343	313
その他	1,170	1,063
固定負債合計	8,652	8,158
負債合計	20,586	20,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,660	5,660
資本剰余金	4,246	4,246
利益剰余金	2,821	2,619
自己株式	△169	△170
株主資本合計	12,558	12,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366	192
為替換算調整勘定	△988	△816
その他の包括利益累計額合計	△621	△624
少数株主持分	672	671
純資産合計	12,609	12,404
負債純資産合計	33,196	32,953

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,728	7,265
売上原価	6,365	6,127
売上総利益	1,363	1,137
販売費及び一般管理費	1,046	1,129
営業利益	316	8
営業外収益		
受取配当金	60	53
負ののれん償却額	29	29
持分法による投資利益	50	45
その他	14	6
営業外収益合計	156	134
営業外費用		
支払利息	41	34
為替差損	4	29
その他	9	24
営業外費用合計	56	89
経常利益	416	53
特別利益		
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
固定資産除却損	5	6
投資有価証券評価損	—	21
その他	—	6
特別損失合計	5	34
税金等調整前四半期純利益	416	19
法人税、住民税及び事業税	30	22
法人税等調整額	1	4
法人税等合計	31	26
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	385	△7
少数株主利益	11	7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	373	△14

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	385	△7
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	△174
繰延ヘッジ損益	5	—
為替換算調整勘定	△0	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	54	175
その他の包括利益合計	△12	△2
四半期包括利益	372	△9
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	361	△17
少数株主に係る四半期包括利益	11	7

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	油脂製品	石化製品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,190	3,909	7,100	628	7,728	—	7,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	118	255	374	74	448	△448	—
計	3,309	4,165	7,474	702	8,177	△448	7,728
セグメント利益	202	102	304	10	315	1	316

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務用洗剤、油剤の製造販売事業、化学製品ほかの仕入販売事業及び保険代理事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引の消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	油脂製品	石化製品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,466	4,171	6,638	627	7,265	—	7,265
セグメント間の内部 売上高又は振替高	115	283	398	59	457	△457	—
計	2,581	4,455	7,037	686	7,723	△457	7,265
セグメント利益又は 損失(△)	△52	53	0	5	5	2	8

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務用洗剤、油剤の製造販売事業、化学製品ほかの仕入販売事業及び保険代理事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円は、セグメント間取引の消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。